■使用上のご注意

保証とアフターサービス（よくお読みください。）

保証

この製品には、保証書を添付していません。
保証は、お買い上げ日を証明できるものの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

修理を依頼されるときは（持込修理）

異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも「安全上の注意事項」を守らない使用での故障および破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、最低6年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。

お買い上げ店名

年　　月　　日

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525　東京都八王子市石川町2967-3

●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター　　電話（0570）010-114（ナビダイヤル）、携帯電話・PHSでのご利用は電話（045）933-5133
〒226-8525　横浜市緑区白山1-16-2

KENWOOD

カスタムフィットスピーカー

KFC-RS17

取付説明書

株式会社 ケンウッド Kenwood Corporation
B54-1238-00(FHP)

お買い上げいただきありがとうございます。

● 取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行なってください。

■ 必要工具

⊕ドライバー、⊖ドライバー、クリップドライバー、プライヤー、ニッパー、ビニールテープ
レンチ（TONE社MODEL 800Mなど）、カッターナイフ、電動ドリル

安全上のご注意

ここに示す事がらは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。
絵表示は次の意味を表しています。

してはいけないことを表しています。（禁止マーク）

しなければならないことを表しています。（指示マーク）

■取付上のご注意

● この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
● 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
● 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいところがありましたら、購入店または当社にお問い合わせください。
● 当社へのお問い合わせ先は、この説明書巻末をご参照ください。

ご注意

1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車輌側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
2. 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
3. 取り付け作業の際にスピーカーを裏向きに伏せて置くとスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
4. 車種グレード・年式によっては車輌の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

■ ツィーター部方向調整

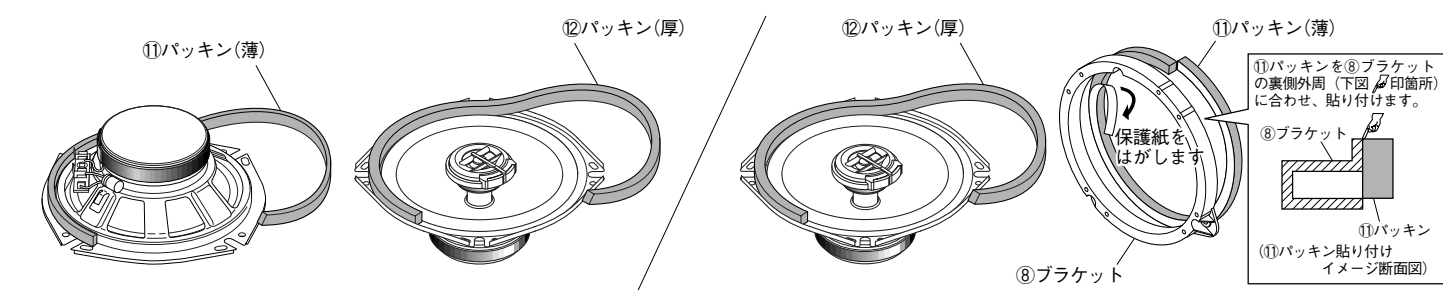
● 本製品のツィーター部はスピーカー本体を車輌に取り付けた後、音楽などを楽しむために最適な音場に調整することができます。図のようにツィーター部のリフレクターパネルをゆっくり回して音のバランスが良くなる方向に設定してください。

※頻繁に回転調整を行ったり、無理な力で引っ張ると、ガタツキやはずれる場合があります。ご注意ください。

■ 付属品 ● 本機には下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

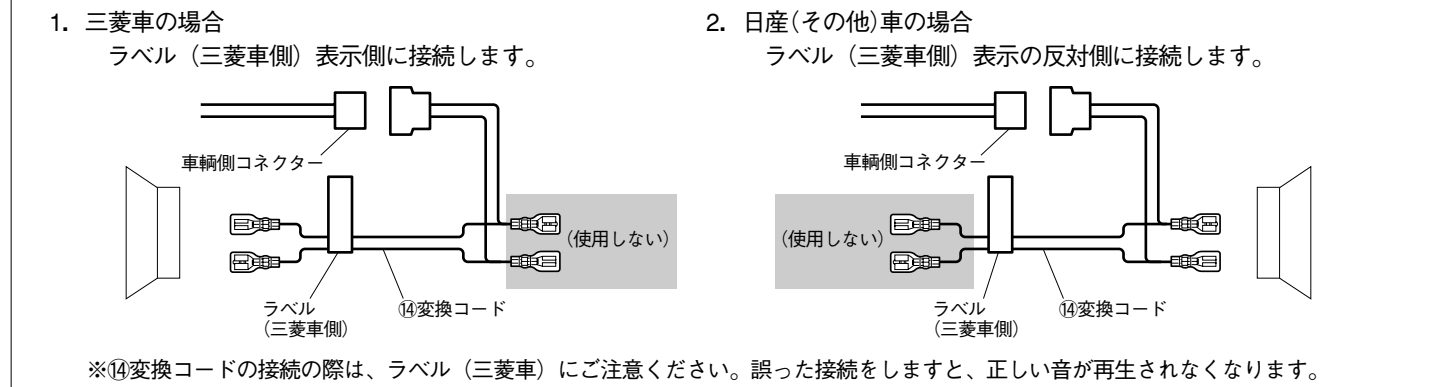
■ 取付例

■ 取付準備 ※防振・防滴のために⑪および⑫パッキンを貼り付けます。

● ⑪および⑫パッキンの貼り付け

必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏れる場合があります。

※⑧ブラケット、⑨大グロメット、⑩小グロメットを使う場合。

■ 接続方法

使わない端子、または、切断したコードの先端部分はビニールテープ等で巻いて絶縁します。絶縁しないとショートの恐れがあります。

● コネクターが合わない場合（⑰エレクトロタップの使用例）

1. 付属の変換コードを切断します。
2. 付属の⑰エレクトロタップで接続します。

※⊕⊖各々極性を合せて接続します。
付属変換コードの灰色ライン側　⊕極性

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。また、車輌側コネクターに接続した変換コードへのスピーカーの接続は"接続方法"を参照してください。

●ランドクルーザープラド（H8/5～H14/10）取付例

●エルグランド（H9/5～H14/5）取付例

●パジェロイオ（3ドア）（H10/6～現在）取付例

●ランサーセディア（H12/5～H15/2）取付例
●ランサーセディアワゴン（H12/11～H15/2）取付例

●ハイラックスサーフ（H7/12～H14/11）取付例

●ウィッシュ（H15/1～現在）取付例

●シルビア（H11/1～H14/8）取付例

●エアトレック（H13/6～H17/10）取付例

●フィット（H13/6～現在）取付例

※必ず⑧ブラケット、⑨大グロメット、⑩小グロメットを③タッピングねじで車輌鉄板に固定した後、スピーカーの取り付けを行ってください。

●インプレッサ（4/5ドア）（H12/8～現在）取付例

●エアウェイブ（H17/4～現在）取付例

※必ず⑧ブラケット、⑨大グロメット、⑩小グロメットを③タッピングねじで車輌鉄板に固定した後、スピーカーの取り付けを行ってください。

■リベットの除去方法

●純正スピーカーがリベットで固定されている場合

純正スピーカーを取り付けているリベット

リベットのロック部（中心部）にドリルで穴をあける要領で、こじりながら取り除き、リベット本体も取り除きます。

※リベットの破片も拾って取り除きます。

※取り除いたリベットは、再使用出来なくなります。

締め付けトルクについて

ものを ねじる力 のことをトルクと呼んでいます。一本の野球のバットを、一人はグリップ、もう一人は先端の太い部分というように二人で握り、互いに逆方向へねじる競争をすると、太いほうを握っている人の方が有利ですね。このように同じ力を使っても、半径の大きなものを回したほうが中心にかかる ねじれの力 つまりトルクは大きくなります。

〔ねじの締め付けトルク〕；大人が通常のドライバーを使って普通の力でねじ締めするときのトルクが、大体1～2N･m（0.1～0.2kgf･m）です。

〔ボルトの締め付けトルク〕；必要工具に例としてあげたMODEL 800Mの工具をつかい、25kgの力で締める時のトルクが大体49N･m（5kgf･m）です。（この工具のハンドルのグリップ部までの長さは20cm－0.2m－です）。

0.1m　1m　10kg　1kg

どちらも同じ9.8N･m（1kgf･m）のトルクです。